

知と和と粘り



〒070-0025 旭川市東5条1丁目 Tel 0166-26-0468 E-mail: myojyo@myojyo.jhs.asahikawa-hkd.ed.jp

寒い日が続いています

・・・If Winter comes, can Spring be far behind?・・・

2月になりました。例年より雪が多く寒いように感じています。大寒には暖気で雨が降ったり、立春というのに大寒波（占冠村で-3.4℃を観測）に見舞われたり、体調維持には厳しい気候が続いています。

さて、3学期が始まり、心配されたインフルエンザはまだ流行の兆しはなく、今のところ予定した行事も順調に進んでいます。

スキー教室(1月28日)

カムイスキーリンクスで実施しました。今年で2年目になりますが、指導はカムイスキー学校所属のインストラクターの方々をお願いしました。当日は気温が高く、雪質は北海道らしいパウダースノーとはいかなかったようですが、生徒たちは自然に親しみながらスキーの醍醐味・楽しさを満喫しました。なお、スキー教室の様子はビデオに収め、昼の校内放送で流すことになっています。



3年生を励ます会(2月1日)

2月の朝会に「3年生を励ます会」を実施しました。人生最初の試練に立ち向かう3年生を激励するためです。1年生と2年生の代表が励ましの言葉をおくり、それに応え3年生の代表が意気込みを語りました。最後に贈られた記念品の中身は「合格祈願」と書かれた蛍光ペンです。3年生には、この蛍光ペンで受験勉強に励み、それぞれの春をしっかりとその手につかみ取ってほしいと思います。



代表で決意を述べる太田武くん

表彰伝達が復活しました(2月1日)

9月に発生した新型インフルエンザ騒動以来、感染拡大を防ぐため、全校生徒で集まる機会を出来るだけ自粛していました。そのため、部活動の大会や各種コンクール等の表彰伝達は行っていませんでしたが、この度復活しました。これまで表彰できなかったものについては、一人一人賞状を渡す時間がないため、松本先生が一括して全校生徒に紹介しました。その際、一人一人の生徒を立たせ、どのような活躍をしたのか説明しましたが、その時の顔は皆誇らしげでとてもいい表情をしていました。今後も明星中生の活躍に期待したいものです。



アンケートへのご協力、ありがとうございました

今年度から保護者アンケートの方法を変えました。年に一度12月にお願いしていたものを、行事などのごとに記述式でアンケートを取るようになりました。実際に教育活動を参観していただいて率直なご意見をいただくためです。その結果については、量が多くなるためすべては紹介できませんが、職員会議や学校運営協議会で検討させていただき、次年度の学校運営や教育活動の改善に生かしていきたいと考えております。次年度についても同様の形でアンケートをお願いしたいと考えておりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

今年度の保護者アンケートの実施状況

<アンケートを実施した教育活動>

- ◇学校行事～校内陸上競技大会(6月)、明星祭(9月)
- ◇授業参観～一日参観日(7月)、CWN講座発表会(10月)
- ◇学年行事～海の学校(1年)、宿泊研修(2年)
- ◇その他～ユニセフ募金「ハンド・イン・ハンド」(12月)

<アンケートの結果から把握できる保護者の意識など>

- 行事等における生徒の意欲的な取組を高く評価している。それを陰で支え指導している教師に感謝の気持ちを持っている。
- 行事の運営についてきめ細かな説明や連絡がほしいと思っている。細かな点にも気付き改善点を指摘している。
- 楽しい行事について生徒が家でよく話しており、親子の対話が深まっていることが分かる。
- 行事等を通して学級のまとまりや仲間との絆が深まり、思いやりの心や奉仕の精神など豊かな心が育つことを願っている。

<今後に向け>

- どの教育活動も概ね良好な評価をもらっているが、今後もきめ細かな情報提供を怠らず綿密な計画を立て行事等を実施していく。
- 行事等の企画・運営に当たっては、生徒一人一人が充実感、達成感も持てるよう、さらに工夫していく。
- この度は日常の授業に関する評価が少なかったため、次年度は授業参観に関するアンケートの取り方を工夫する。
- 指摘があった課題については、真摯に受け止め次年度の改善に生かす。

If Winter comes, can Spring be far behind? —19世紀イギリスのロマン派詩人、P.B.シェリーの『西風に寄せる歌(Ode to the West Wind)』という詩の一節です。訳すと…この季節になると、つい口に出したくなる、そうあの言葉です。厳しい冬が続きます。ご自愛下さい。